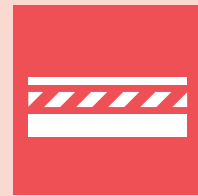




SCIENCE OF SENSING
測定器のケツトです。



膜厚計

ウレタン防水層膜厚計 LH-410

プロの仕上げの秘密兵器。



ウレタン防水層膜厚計 LH-410

ウレタン防水層の性能を維持するために、工程内の膜厚管理が重要な役割を果たしています。

面積あたりに必要な材料が十分であっても、塗りムラや下地の起伏などが原因で局所的な膜厚不足が発生することがあります。

膜厚管理をすることで、脆弱な箇所を早期に発見し、最低膜厚の確保を確実なものにします。

本器は、塗装現場で一般的に使用されている膜厚測定技術を基にして、ウレタン防水のための新型センサを搭載した膜厚計です。

通気緩衝工法[※]で施工されたウレタン防水層にセンサを押し当てるだけの非破壊測定なので、表面を傷つけず、どなたでも簡単に測定できます。

なお、本器は、(一社)建築防水安全品質協議会ご協力のもと試験データを取得しています。

※表面がアルミニウム製の通気緩衝シートを使用している場合に限りです。

● 圧力分散板

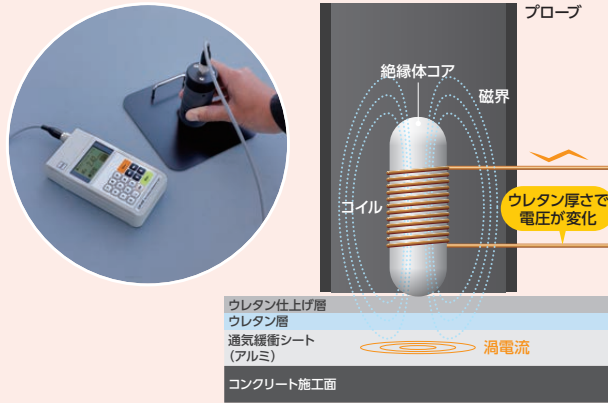
付属の圧力分散板は、測定する際のプローブ先端の圧力によるウレタン測定面の変形を防ぎます。



● 渦電流膜厚計の測定原理

本器の測定原理となっている渦電流膜厚計は、非磁性金属上の絶縁被膜を測定できます。

一定の高周波電流を流した誘導コイルを金属に近づけると、金属表面上に渦電流が生じます。この渦電流は誘導コイルと金属面との距離に応じて変化し、そのため誘導コイル両端にかかる電圧も変化します。この変化を電流値から読み取り膜厚に換算します。



■ 仕様

測定方式	渦電流式
プローブ	ウレタン防水層膜厚計用プローブ
測定対象	非磁性(非鉄)金属上の絶縁被膜
測定範囲	0~12mm
測定精度	1mm未満: ±0.03mm、1mm以上: ±3%
分解能	10mm未満: 0.01mm、10mm以上: 0.1mm
データメモリ数	約8,000点
アプリケーションメモリ	検量線メモリ100本
表示方法	デジタル (バックライト付LCD、表示最小桁0.01μm)
外部出力	PC(USBまたはRS-232C)
電源電池	1.5V (単3アルカリ) ×4
消費電力	130mW (バックライト非点灯時)
電池寿命	100時間 (バックライト非点灯時、連続使用)
使用環境温度	0~40℃
付加機能	各種設定16種
寸法・質量	本体: 75 (W) ×145 (D) ×31 (H) mm、0.34kg プローブ: φ42×103、0.17kg
付属品	アルミ素地、圧力分散板、標準板 (5枚セット)、電池1.5V (単3アルカリ) ×4、ソフトケース、取扱説明書
オプション	標準板 (付属品以外の厚さ)、PCケーブルVZC53、USB-RS232C変換ケーブル、データ管理ソフト「データロガーソフト LDL-03」

Kett

株式会社ケット科学研究所

✉ sales@kett.co.jp
🌐 https://www.kett.co.jp/

東京本社
東京都大田区南馬込1-8-1 〒143-8507
☎ 03-3776-1118 ☎ 03-3772-3001

西日本支店
大阪市東淀川区東中島4-4-10 〒533-0033
☎ 06-6323-4581 ☎ 06-6323-4585

北海道営業所
札幌市西区八軒一条西3-1-1 〒063-0841
☎ 011-611-9441 ☎ 011-631-9866

東北営業所 〒980-0802
仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル
☎ 022-215-6806 ☎ 022-215-6809

東海営業所 〒450-0002
名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル
☎ 052-551-2629 ☎ 052-561-5677

九州営業所
佐賀県鳥栖市東町1-1020-2 〒841-0035
☎ 0942-84-9011 ☎ 0942-84-9012

ご用命は



この印刷物は環境への配慮から「植物油インキ」と「再生紙」を使用しています。

製品改良のため、仕様や外観の一部を予告なく変更することがあります。また、製品の色調は印刷のため実物とは異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。

2112-KA-0101-002K